国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成 30 年 10 月 4 日
九州地方整備局

平成 30 年 7 月豪雨による災害の対策に緊急的予算措置！

～平成 30 年度 第２回 災害対策等緊急事業推進費の配分～

平成 30 年 7 月豪雨により浸水被害を受けた地域で、再度災害防止のために実施する、九州の国管理河川３件の洪水対策について、災害対策として緊急的に予算が配分されました。

※災害対策等緊急事業推進費は、年度途中に発生した自然災害による被災地域や重大な交通事故が発生した地域において、当初予算では対応しきれない対策に年度内に緊急に予算支援する制度です。

配分額

災害対策（3 件）	［事業費］970 百万円

○遠賀（おんが） 川水系 遠賀（おんが） 川

事業内容：河道掘削 V=95 千 m3、護岸 A=2,400m2　など

事 業 費：510 百万円

○筑後（ちくご） 川水系 筑後（ちくご） 川

事業内容：河道掘削 V=16.3 千 m3　など

事 業 費：180 百万円

○六角（ろっかく） 川水系 牛津（うしづ） 川

事業内容：河道掘削 V=50 千 m3　など

事 業 費：280 百万円

【添付資料】別添１：第２回災害対策等緊急事業推進費　実施箇所
別添２：執行地区個票

≪問い合せ先≫
国土交通省
九州地方整備局　河川部　河川計画課
課　　長　小林　侑（内線：3611）
直通：092(476)3523

第２回災害対策等緊急事業推進費　実施箇所（国管理河川）

別添1

○　平成30年7月豪雨の影響で、浸水被害が発生した地域において、第２回災害対策等緊急事業推進費を充当し、再度災害の防止対策に着手します。

第2回災害対策等緊急事業推進費（国管理河川）：　約9.7億円

筑後川水系筑後川

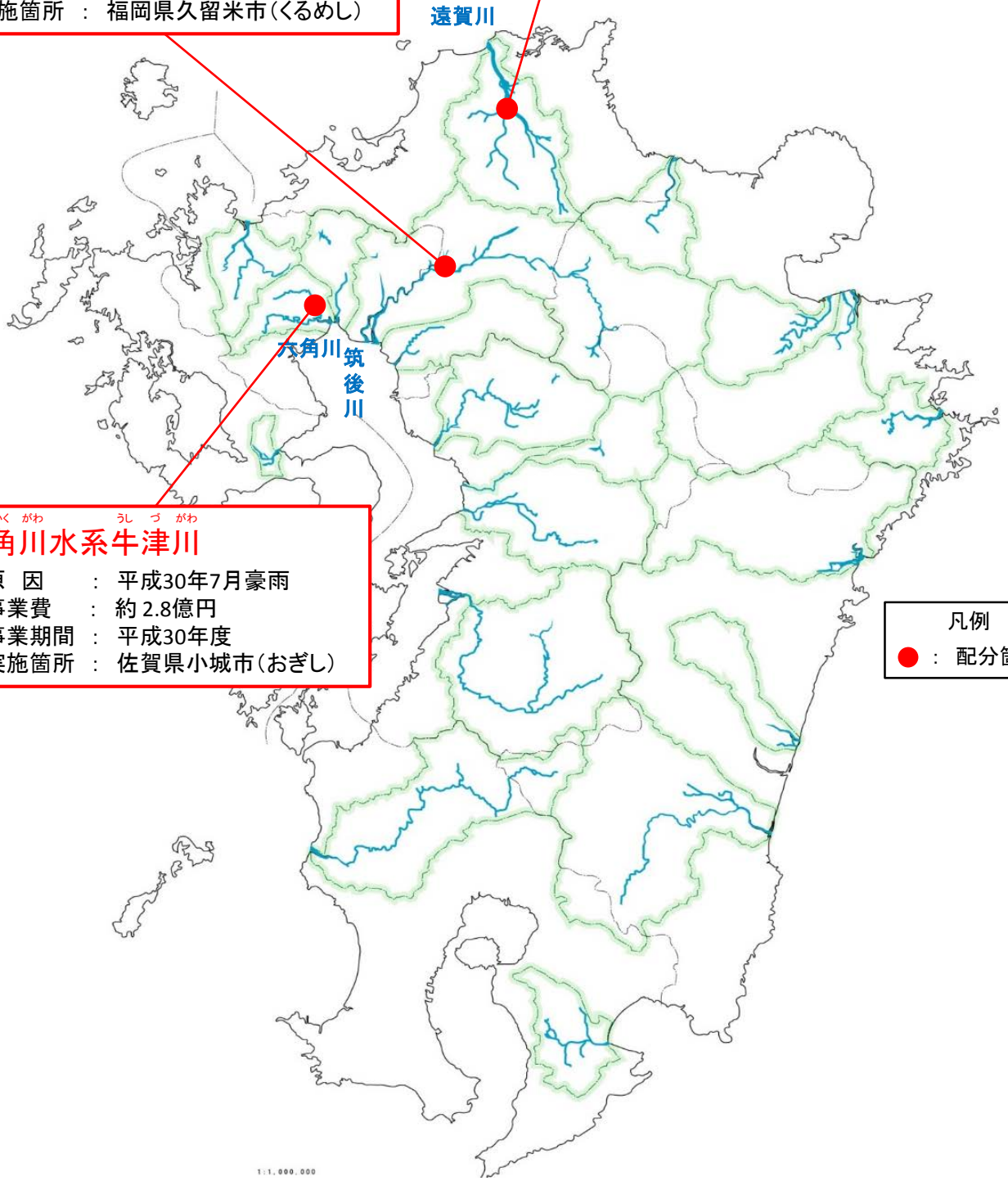
- 原　因　：　平成30年7月豪雨
- 事業費　：　約 1.8億円
- 事業期間　：　平成30年度
- 実施箇所　：　福岡県久留米市（くるめし）

遠賀川水系遠賀川

- 原　因　：　平成30年7月豪雨
- 事業費　：　約 5.1億円
- 事業期間　：　平成30年度
- 実施箇所　：　福岡県直方市（のおがたし）

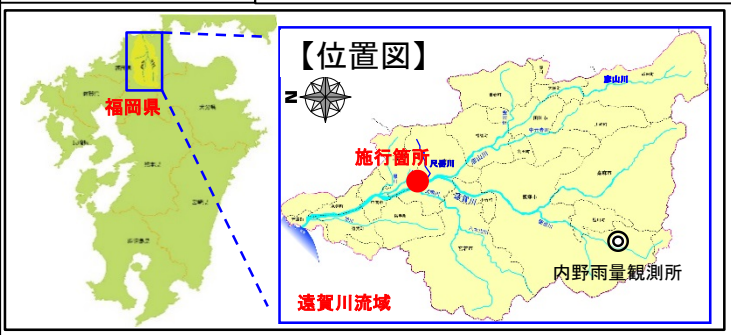
六角川水系牛津川

- 原　因　：　平成30年7月豪雨
- 事業費　：　約 2.8億円
- 事業期間　：　平成30年度
- 実施箇所　：　佐賀県小城市（おぎし）

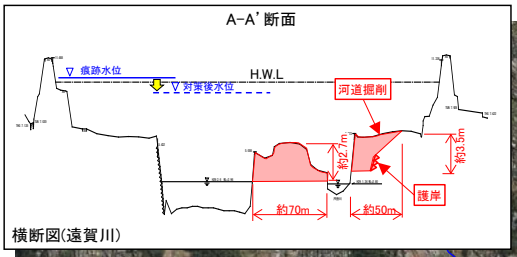


（1） 災害対策等緊急事業推進費（災害対策）

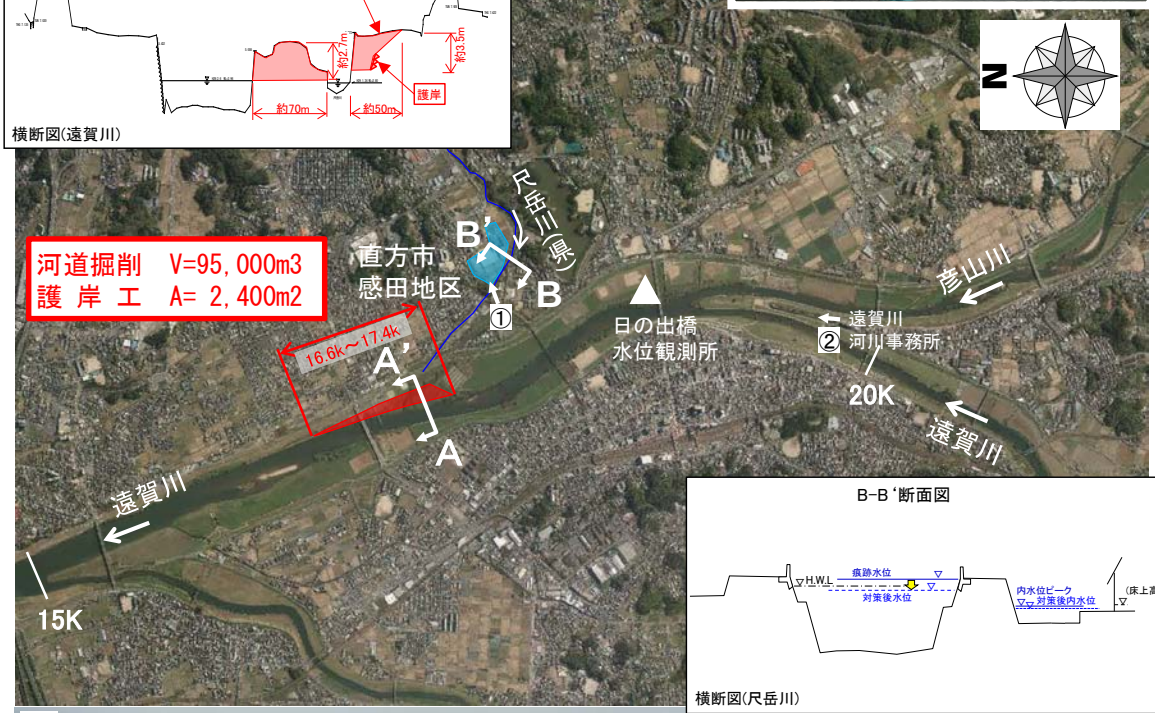
事　業　名	河川改修事業（遠賀川（オンガ）水系遠賀川）
事業主体	国土交通省
施　行　地	福岡県直方市（ノオガタ）感田（ガンダ）地先
事　業　費	510（百万円）
内　　容	平成30年７月豪雨により、遠賀川の水位が上昇し、支川の尺岳川で家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に遠賀川の河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。



凡　例	
赤	推進費施行箇所（当年度施行）
	浸水エリア

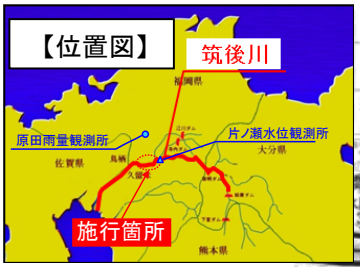


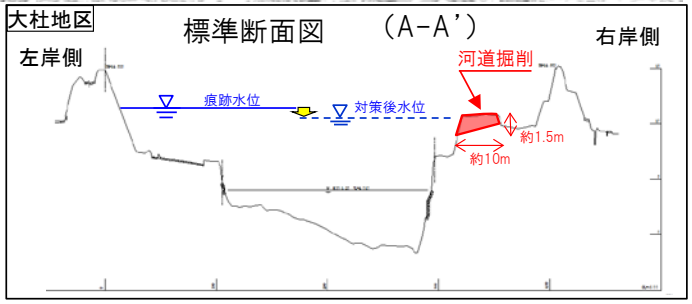
【平面図】

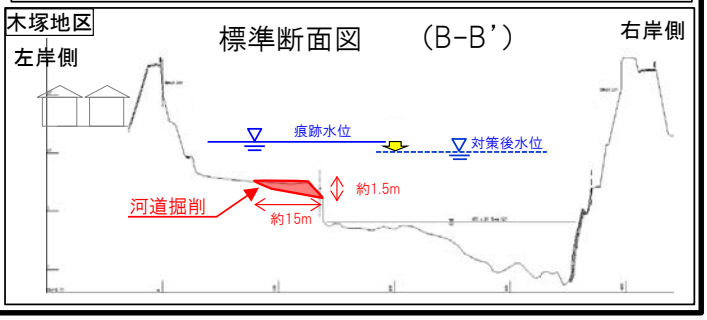


（2） 災害対策等緊急事業推進費（災害対策）

事　業　名	河川改修事業（筑後川（チクゴ）水系筑後川）
事業主体	国土交通省
施　行　地	福岡県久留米市（クルメ）大杜（オオト）地先～木塚（キヅカ）地先
事　業　費	180（百万円）
内　　容	平成30年７月豪雨により、筑後川の水位が上昇し、支川の江川などで家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に筑後川の河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。



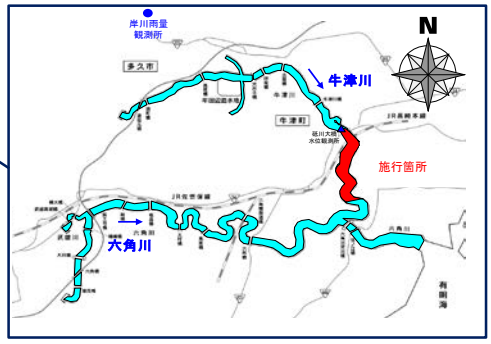




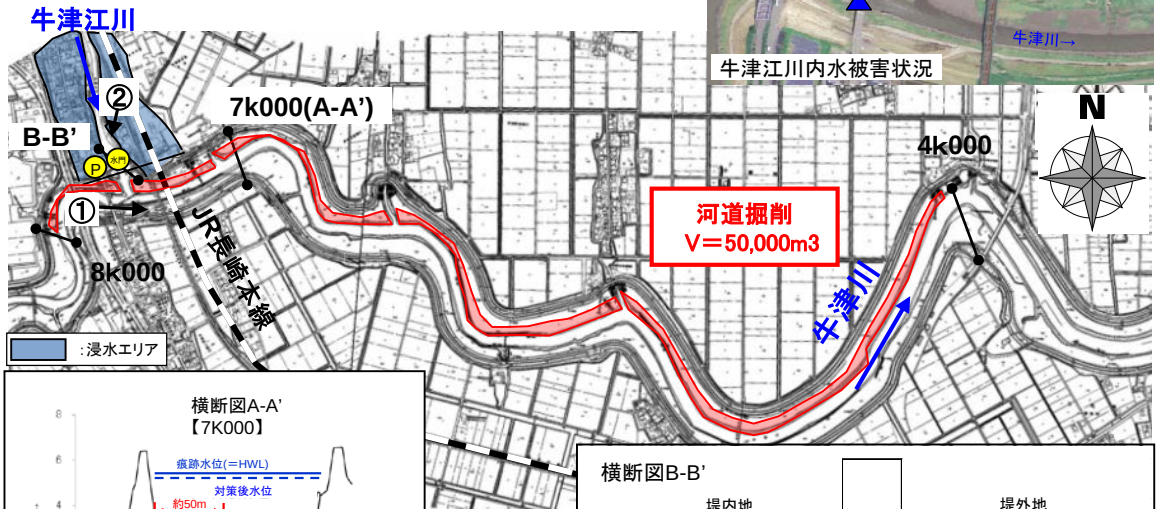
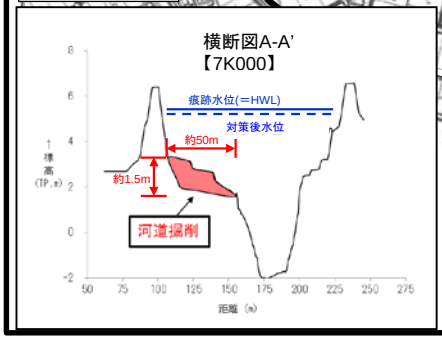
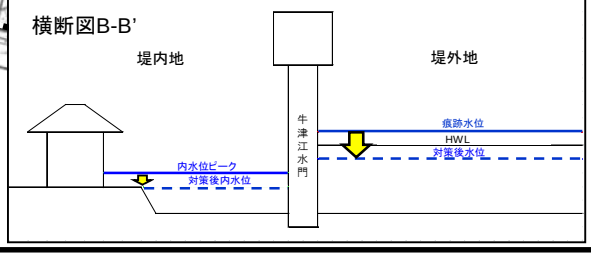
（3） 災害対策等緊急事業推進費（災害対策）

事　業　名	河川改修事業（六角川（ロッカク）水系牛津（ウシヅ）川）
事業主体	国土交通省
施　行　地	佐賀県小城（オギ）市牛津（ウシヅ）町牛津地先他
事　業　費	280（百万円）
内　　容	平成30年7月豪雨により、牛津川の水位が上昇し、支川の牛津江川で家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に牛津川の河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

【位置図】



凡　例	
赤	推進費施行箇所（当年度施行）

牛津江川内水被害状況

■出水の状況